



コロナ禍のゴールデンウィーク

今年のゴールデンウィークは、平日を挟んで2度の3連休となる飛び石連休です。5月2日(月)と6日(金)に休みを取れば、最大で10連休となるなど、マスコミでも報道されています。コロナ禍でも「少しでも特別な体験をしたい」という気持ちは、大人だけではなく子供も同じでしょう。その一方、新型コロナウイルスの影響で、混み合う交通機関を使っただけの旅行や人気スポットへのお出かけはまだ避けたい、と思っている人もいます。そこで、以下のポイントを抑えるとコロナ禍でも自分の身を守ることに繋がると思います。

ポイント1: 体調が悪いときは外出を控える

新型コロナウイルス感染経路の中心は、人から人への飛沫感染および接触感染です。そこで、発熱や咳、喉の痛みなどのかぜ症状がある場合は外出することは控えましょう。

ポイント2: すいた時間・場所を選びましょう

「密集・密接」には要注意です。なるべく、混んでいる時間や場所を避けましょう。混雑状況などを発信している場合もあるので、そうした情報があればチェックをしましょう。

ポイント3: 人と人との距離をあげましょう

最低1メートル、できるなら2メートルの間隔をあげるよう意識しましょう。なお、熱中症対策のために、身体的距離を確保できる場合は、マスクを外して過ごしていいとされているので、天気や気温などを気にしつつ適切な対応をとりましょう。

ポイント4: こまめに手洗いをしましょう

手や指についたウイルスの対策は、洗い流すことが最も重要です。遊具やベンチ、手すりなど、多くの人々が触れるものに触った後は小まめな手洗いや、手指の消毒を心がけましょう。また家に帰った時は、手はもちろん顔を洗うことも推奨されています。

「少しでも特別なこと」は、子供たちにとっては、記憶に残れば特別なことだと思います。小旅行でもいいですし、近場の公園で遊ぶのもいいでしょう。ちなみに私が子供の頃に記憶に残っている「特別なこと」は、神社で兄弟としたかくれんぼや、自転車で川魚を鉾突きに行ったこと(今は禁止です!)や、近くの公園でキン消し(キン肉マン消しゴム)を宝に見立てた宝探しをしたことです。日常生活もちょっとした工夫で特別なことになりますね。



命を感じる心

欠席連絡について



最近、朝からの欠席連絡の電話が多いようです。そこで、今一度、アンケートシステムの活用をお願いします。今年度は、新しいシステムとなっておりますので、左のQRコードを読み取るか、下のURLをタップ或いはクリックするなどして入力をお願いします。

<https://forms.office.com/r/eGN3hzGGVp>

これは、ロイロノートの健康観察ではありませんので、ご注意ください。なお、学校に電話が繋がらない時間帯(午後6時半~午前7時半)や休日に体調の変化や風邪症状があった場合にも連絡いただくとありがたいです。ただし、折り返しは月曜となりますのでご了承ください。